

新年のごあいさつ



和寒町長 宣
伊藤 昭

町民の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで輝かしい平成二十五年の新春をお迎えのことと心からお慶び申しあげますとともに、平素から町政に対する温かいご理解とご協力に感謝申し上げます。

◆安全で安心のまちづくり

東日本大震災の発生からまもなく二年が経過いたしますが、一日も早い復旧復興をご祈念申し上げます。

このたびの大震災は私たちに多くの教訓を与えましたが、改めて日頃の備えがいかに重要であるかを痛感すると同時に、町民の皆さまが安全で安心して暮らすことの出来るまちづくりをスピード感をもって取り組むことが必要との判断から、総合庁舎など公共施設

設の耐震補強を行うとともに、大雨洪水対策として町管理河川の改修や不良排水路整備を実施しており、一方、ご家庭における防災の一助として、非常持出袋の配布や啓発活動並びに備蓄品の整備などにも取り組んできたところであります。また、各自治会における自主防災組織の設立を促進し、住民と地域、行政が一体となり防災対策に全力で取り組み、災害に強いまちとなるよう今後とも鋭意努めてまいります。

◆環境にやさしいまちづくり

さらに大震災以降、再生可能エネルギーへの転換の動きが全国各地で高まっています。本町ではかねてから地域新エネルギービジョンを策定し、検討を進めてきており、昨年十一月、国の補助事業を活用した「木質チップ製造施設」と「熱源供給施設」の整備工事に着手いたしました。これは、町有林から出る間伐材などを利用してチップを製造し、ボイラー燃料として総合庁舎等三施設の暖房用熱源とするものであり、これにより地球温暖化防止対策としての効果や林業活性化、雇用の創出をめざし、「環境にやさしいまちづくり」に一層努めてまいります。

◆地域産業の振興

本町の基幹産業である農業は、八月の集中豪雨や収穫期の長雨などの天候不順により畑作物の収量や品質に影響を及ぼすとともに、市場価格が低調に推移するなど厳しい状況の中、水稲は作況指数で一〇六の良となり、価格も品質の向上から高水準となっており、農産物価格が全般的に低迷しており、今後の市場の上向きに期待しているところであります。

このようなか、本町の第三の特産品として期待しています「食用カボチャ種子（ペポカボチャ）」は、道の「食のクラスター事業」と連携して試験研究を進めていたため、頻尿の改善等に効果があることから、他に先がけて産地化に向けた取組に知恵を絞ってまいります。

一方、商工業を取り巻く環境は、依然厳しい状況にあり、商工会の皆さまを先頭に町の活性にご尽力をいただき、商工業の振興に創意工夫されるとともに、観光協会等と連携を図り、各種イベント事業にご協力をいただくなど町の元気づくりにご奮闘をいただいていることに、感謝申し上げます。

◆元氣いっぱいのに

この他、子育て支援としてこれまで、子ども館開館や学校施設の整備を行うとともに、中学生まで医療費の無料化など各種の子育て支援等に取り組んでまいりましたが、さらに、地域産業の振興や経済の活性化、道路・上下水道などライフラインの整備充実と健康で安心して暮らせる元氣なまちづくりのため、最大限の努力をいたしてまいりますので、これまでに倍し皆さまがたのご理解とご支援をお願い申しあげる次第であります。結びに希望に満ちて迎えた新年が町民の皆さまにとって限りなく明るい年になりますようにご祈念申し上げます。あたったのごあいさついたします。

